全日本大判写真連盟
第19回写真展　目録

名古屋展

平成27年9月29日（火）～10月4日（日）

愛知県美術館　ギャラリー展示室（8階）J　室

岐阜展

平成27年10月14日（水）～10月18日（日）

岐 阜 県 美 術 館 展 示 室 B 室

全日本大判写真連盟（AJLP）

〒464－0031　名古屋市千種区徳川山町2-4-22

事務局　岸本公蔵　気付　TEL　052－762－5200

私達の作品は、フィルムの大きさが葉書(4×5)くらいのものからA4(8×10)、A3(11×14)くらいの大判フィルムを使い撮ってあります。大判フィルムを使う理由は、大きく引き伸し焼き付けても粒子が荒れることなく極めて鮮明で精緻な画面を得ることができるからです。また、ジャバラを持つ大型カメラを使いアオリ操作をすることで、人間の感性に合う写真を得ることができるからです。

大判写真を撮るときは、ピントを合わせる、露出を決める、アオリ操作をするなど、全て手動であり、カメラを操作する面白さがあり、上手く撮れたときの喜びは大きなものがあります。

デジカメとは一味違う大型カメラと大判フィルムの世界を私達と一緒に味わってみませんか。気軽にご参加ください。

私達は、こんな活動をしています。

1. 月例会・・アオリをはじめ写真理論の学習を中心に勉強会をしています。　年2～3回開催
2. 撮影会・・作品作りのできる撮影地を訪れ、相互啓発をしながら撮影しています。　年2～3回開催
3. 写真展・・愛知県美術館、岐阜県美術館　等で写真展を開催しています。　年1回開催

101	白銀	長野県栂池	和田　のぶお
11×14	前日から降る雪も小降りになり、日の出前に以前から撮ってみたいと思っていた場所に行ってみると、素晴らしい眺めに巡り合えました。		
102	花暦奥三河（はなこよみおくみかわ）	愛知県足助町	太田　達夫
11×14	三年前に「渓流可憐」を発表以来、毎年ツツジの成長を楽しみに通っています。今年も早朝より掃除をして光線状態を計りながら・・		
103	残雪	新潟県十日町	和田　のぶお
11×14	どこかで見たような景色ですが、雪の白と新緑のグリーンとのコントラストの良さに思わずシャッターを切りました。		
104	桜艶屏風岩（おうえんびょうぶいわ）	奈良県曽爾村	太田　達夫
11×14	切り取り写真になりやすい場所ですが、スケールの大きな写真を撮しとめることに専念した。		
51	石仏群像（せきぶつぐんぞう）	京都市右京区	西川　禎信
4×5	京都嵯峨にある愛宕念仏寺には1200体の羅漢石像があります。落葉に包まれた石仏群と晩秋の静寂さを切り撮ってみました。		
52	寒風の湖畔	滋賀県守山市	関　　稔
8×10	日本海からの雪雲が比良山系を埋め尽くしている。寒風渡る琵琶湖畔に春を匂わす満開の菜の花を風と寒さに耐えながら撮影した。		
53	樹命（じゅみょう）	長野県辰野町	相野　長孝
4×5	ここの冬景色は独特で素晴らしいですが、この時期にきて樹が枯れてしまいました。でも威風堂々、威厳のある姿をみせてくれました。		
54	鮮やかなツツジ	愛知県足助町	岸本　公蔵
8×10	普段は見過ごす小さな渓谷に浮かび上がるように咲いていた。翌日、再度訪れると早くも花の様子が変化していた。これはその時のもの。		
1	新雪の涸沢カール	長野県屏風岩の頭	柴田　美津夫
4×5	朝日に映える涸沢の撮影を終え、涸沢ヒュッテからパノラマコースを１時間半急登して屏風岩の頭に登り、新雪の涸沢カールを撮った。		
2	艶姿（あですがた）	岐阜県七宗町	近藤　正吾
8×10	小雨模様の一日でした。桜の艶姿に拍手喝采です。		

16	池ノ平山の彩り	富山県池の平	藤田　憲司
4×5	素晴らしい紅葉に巡り合えた。剣山を背景にした撮影を終え、 池ノ平山の紅葉も狙ってみた。		
17	母と娘	愛知県足助町	山本　隆
4×5	山里の枝垂れ桜を撮ろうと狙っていたら、昼寝から目覚めた母娘が チョコンと座ってくれた。会話を想像しながら、写させてもらった。		
18	緑の風に吹かれて	静岡県富士市大淵	山本　隆
4×5	茶摘み前の新芽を前景に定番の富士山だが、それでもヤット姿を見せ てくれたと云う感動で、ピント合わせに時間がかかった一枚。		
19	なんでもない風景	愛知県足助町	山本　隆
4×5	梅雨時の荒天続きのある日の早朝でのこと。なんでもない見なれた 風景に雲間から一条の光が・・・		
20	湯川妖雪壁（ゆかわようせつへき）	長野県南牧村	太田　達夫
5×7	写友の協力を得て極寒の秘境に入ることが出来た。全景を表現するこ とを心掛けた。		
21	水源の池	三重県津市	若林　正義
4×5	上水道は名古屋市に次いでこの地区で２番目に造られた。 今も隆々として使用しています。		
22	津の花	三重県津市	若林　正義
4×5	津市の開発公社が造成した土地。 売れずに残っていてペンペン草の群落。		
23	をんな	愛知県名古屋市	横井　太郎
4×5	日頃から「をんな」に対して感じているイメージを 素直な気持ちで映像化しました。		

3	暁天に浮かぶ	岐阜県関市	平松　徹
4×5	折角の絶景も経験不足の悲しさ。刻々の変化に思考も動作もついていけない。運を天にまかせ”エイ、ヤッ”でレリーズ押し！		
4	小道	名古屋市	小川　一郎
4×5	スーパーアンギュロン90mmに初めてセンターフィルターとＰＬを使った作例です。		
5	濠瀑競演（ごうばくきょうえん）	富山県立山町	竹内　嘉彦
8×10	落差日本一の称名滝。この時期しか見れないハンノキ滝との豪快な競演は迫力満点。カメラ諸共激しい水飛沫を浴びながらの撮影でした。		
6	秋涼（しゅうりょう）	長野県乗鞍高原	早瀬　茂博
4×5	乗鞍高原の牛留池で殿方がスケッチをされていました。隣で早速3カット仕上げて、挨拶をしてスケッチを見ると同じ仕上げでした。		
7	幻の滝　樽滝（たるたき）	長野県木島平村	八尾　博史
8×10	樽滝は毎年1日だけ現われる幻の滝。５月８日の不道明王のお祭りのときだけ放水され滝が現われます。		
8	雪中の魚帰りの滝	岐阜県荘川	村林　俊弘
8×10	春は滝の近くまで行く事が出来撮影ができたが、冬は雪が多く橋の上からの撮影。カメラマンも誰も居なくて思いの作品が出来ました。		
9	樹間の渓流	岐阜県荘川	久次米　譲
4×5	梅雨に濡れた樹間から見える渓流の美しさが目に沁みる。		
10	秋色	長野県小谷村	相野　長孝
4×5	周囲どこ見ても秋真っ盛りの乙見山峠。		
31	朝日に輝く梅林	三重県桑名市	宮島　秀行
4×5	早朝の光の中に美しく咲いた梅林を、一望できる高所を探して撮影した。		
32	遅い春	長野県戸隠	相野　長孝
4×5	いつ来ても同じ状況に出会わない場所で楽しんでいます。		
33	渓谷を彩る	愛知県設楽町	岸本　公蔵
8×10	ここの紅葉は何故か色が年によって大きく変わります。今年の紅葉は近年にない素晴らしい色でした。		

34	深秋初霜（しんしゅうはつしも）	長野県根羽村	天草　定男
4×5	里山の残り柿に初霜が降る情景との思いに駆られ、冷え込んだ夜明け前に根羽村に向かい、思い通り静寂の一瞬を撮ることができました。		
35	編み上げタイツの女（ひと）	長野県茅野市	設楽　清
4×5	撮影会に大判写真機を持ち込み、小型ストロボを使っての撮影。		
36	水中花	兵庫県新温泉町	村林　俊弘
4×5	前回は大雨が降り流れてしまい少なかった梅花藻、２度目の今年は川一面に咲き誇って咲いていて、今度は川の流れが少なく残念。		
37	翠（みどり）天地に満つ	新潟県十日町市	竹内　嘉彦
4×5	翠溢れるブナ林の天地に満つる生命力の逞しさを円（Circular Vision）で表現しました。＜Fisheye使用＞		
38	埠頭の夜景	愛知県金城埠頭	和田　のぶお
4×5	名港西大橋の開通する前に記念にと思って写しましたが、露出が難しく何度も撮り直しました。月はレンズを変え、２重露光です。		
11	冬の風物使　I（知床）	北海道ウトロ	伊藤　清和
8×10	今年も冬の北海道。ひたすら車を走らせ行ってきました。		
12	冬の風物使　II（翌日）	北海道ウトロ	伊藤　清和
8×10	翌朝天気にめぐまれ、誰もいないオホーツクの海に感動！！ 無言でシャッターを切りました。		
13	春から夏に	長野県戸隠	関　　稔
5×7	初夏を思わせる爽やかな湖畔に戸隠山の頂きから湧き出した雲が強い風に乗ってすじ状に広がった。広角で空を大きくフォーマットした。		
14	訪春（ほうしゅん）	東京都新宿御苑	神谷　三千郎
4×5	桜の撮影は天候が良く青空が一番よろしい。そんな時はギャラリーも多いので、開園と同時に撮影ポイントへ行く事が大事と感じました。		
15	高天原の初夏	富山県高天原	藤田　憲司
4×5	この先に高天原山荘があります。そこから少し下ると雲上の温泉が味わえ、これが楽しみです。		